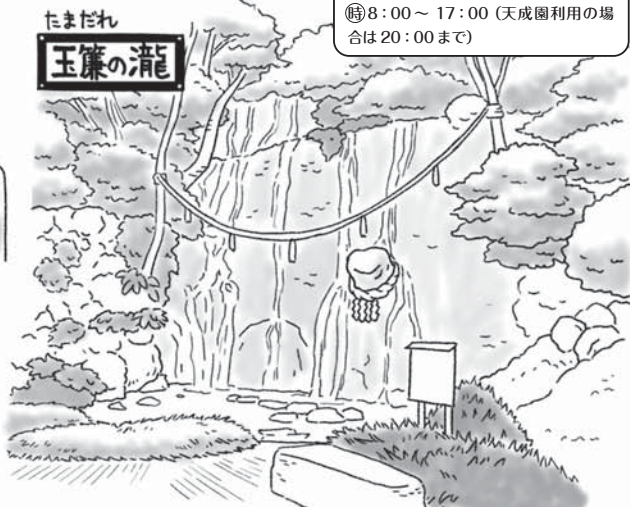


玉簾神社 箱根神社、九頭龍神社の唯一の分宮。芦ノ湖の守り神であり、「水の守り神」「縁結びの神様」として知られる「九頭龍大明神」が祀られています。両脇に玉簾の瀧、飛火因の瀧があり、清々しさもひとしお。

【玉簾神社・玉簾の瀧】 箱根町湯本 682 (天成園内) 0460-83-8500
 ◎8:00～17:00 (天成園利用の場合は20:00まで)



高さ約8m、幅約11m。流れ落ちる清水が「たますだれ」のように糸状に美しく、ここのように呼ばれるようになったそう。滝のまわりにカモやアヒルが泳ぐ姿も見ることができます。

旧街道石畳(猿沢石畳)



延宝8(1680)年に江戸幕府が「天下の難所」と呼ばれる箱根旧街道に石を敷いて整備。箱根湯本エリアに残るのは255mの「猿沢石畳」で、当時の面影を残す史跡スポットとなっています。

お土産CHECK!

温泉グッズもたくさんあります



箱根のお土産品といえば、やはり箱根寄木細工、日本の伝統模様を木で寄せて作る伝統工芸品です。

温泉おんじょう

散策の後は、やはり温泉で疲れを癒したいもの。日帰りでも利用できる温泉浴場もたくさんあってうれしい♪



湯の花 家で温泉気分を味わえますよ!

秘密箱

決められた順番に箱の面をスライドさせると開けることができます。



手作りキット

好きな形に組み合わせてコースターなどが作れる。寄木の体験のできるグッズです。

歩いて楽しむ地元旅
歩・楽・見
ジモタビ再発見

箱根町

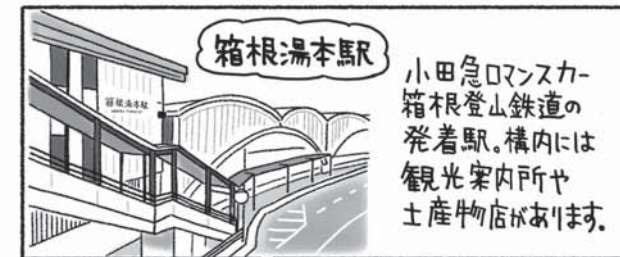
県の南東部に位置し、箱根火山に形成された大自然がつくりだす独特の地形の箱根町。温泉をはじめ、自然、歴史、芸術、スポーツなど観光スポットは数多く、連日訪れる人々ににぎわいます。リフレッシュに足を運べば、日帰りでも宿泊しても旅のひとつときを満喫できます。



web限定 アンケートにお答えいただいた方の中から、今回のジモタビ土産を抽選でプレゼント! 詳細は共済組合ホームページをご覧ください。 <http://www.kanagawa-kyosai.jp>

取材・イラスト/高橋カオリ <http://kaoring-t.com>

箱根は箱根関所や宿場が置かれたこともあり、東海道の要所として古くから栄えた場所。芦ノ湖、強羅、仙石原など有名な観光スポットはたくさんありますが、旅の玄関口となる箱根湯本エリアのスポットを散策しました!



箱根湯本駅

小田急ロマンスカー箱根登山鉄道の発着駅。構内には観光案内所や土産物店があります。



箱根湯本駅からぐるりと町を一周してみよう!

あじさいの季節もオススメ!

食事処や物産店がずらりと並ぶ商店街。

【箱根町立郷土資料館】 箱根町湯本 266 0460-85-7601
 ◎9:00～16:30 (毎週水曜日・毎月最終月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始(12月28日～1月4日))

レクガイド 入館料:レク・ガイド2016「年間厚生施設利用助成券(イエロー)」を利用して利用者負担なし(企画展は別途負担あり)

箱根湯本温泉 天成園の敷地内にあります。

猿沢の石畳 入口はつい見落としから、標識を目印にしましょう。

早雲通りと滝通りを結ぶ階段があります

【早雲寺】 箱根町湯本 405 0460-85-5133



寺の裏山には、江戸時代初期に建てられた北条氏五代のお墓が並んでいます。一番右にあるのが初代北条早雲の墓です。



大永元年(1521)年に創建された臨済宗大徳寺派の寺院で、小田原北条氏の菩提寺。枯山水の庭園や北条氏の肖像画など文化財が多数あり、特別公開時に見られることも。境内の梵鐘は鎌倉時代に作られたもので、秀吉が小田原征伐の際に一夜城で使用したと伝えられています。

初夏にはヒメハルゼミの大合唱を聴ける、自然の残る場所。